

花巻市 博物館だより

HANAMAKI
CITY MUSEUM



No. 77

2025.12



花巻市博物館HP



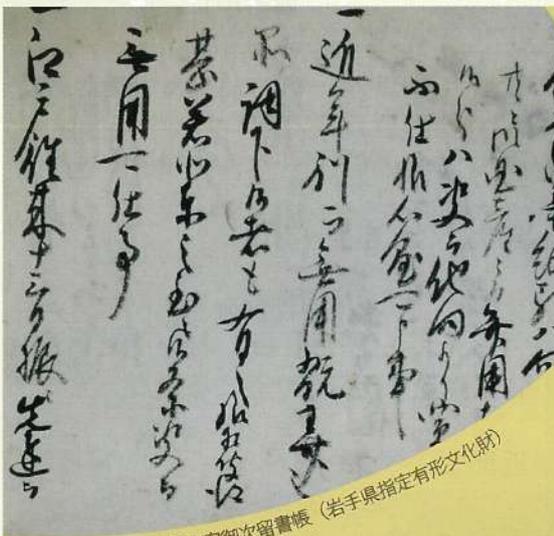
Facebook



Instagram

目次

- ▶ P 1 テーマ展「次世代へつなく花巻市の歴史」 ▶ P 2～3 「市史編さん室だより」
- ▶ P 4～5 テーマ展「次世代へつなく花巻市の歴史」 ▶ P 6 活動レポート「花博おすすめ！出前授業」
- ▶ P 7 館長コラム・インフォメーション ▶ P 8 花博コレクション



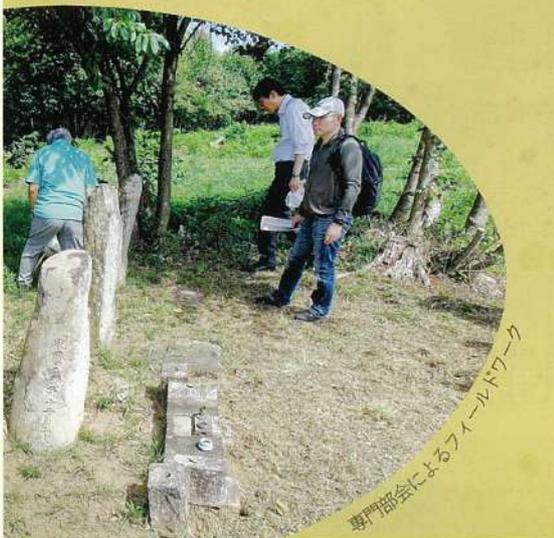
近世の歴史を
花巻市史編さん室
が担当している
「次世代へつなく
花巻市の歴史」
の取り組み

盛岡藩北家御次留書帳 (岩手県指定有形文化財)

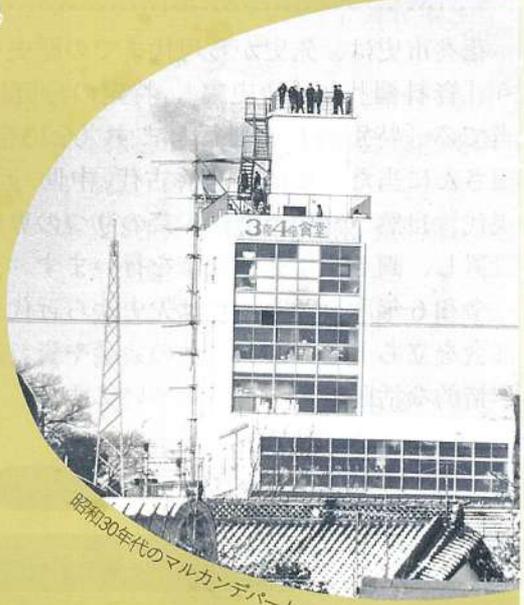
次世代へつなく 花巻市の歴史

令和7年度テーマ展

本館古物類
花巻市
市民から提供いただいた資料情報 (引き継)



専門部会によるフィールドワーク



昭和30年代のマルカンデパート

花巻市博物館では、花巻市の歴史文化を総合的にまとめた『花巻市史』の編さんを進めています。『花巻市史』『大迫町史』『石鳥谷町史』『東和町史』の旧4市町史が刊行されて40年以上が経過し、その後の調査研究の進展により、新しい史実が明らかになってきています。そこで、現在行っている市史編さんの取り組みに関するテーマ展を令和8年1月31日から4月12日まで開催し、調査の過程で明らかになったことを含め、博物館収蔵資料とともに紹介します。

館長 コラム

月見どろぼう

「中秋の名月」、いわゆる十五夜は、一年で最も月が美しく見える日です。お月様に餅や団子・果物などを供えて、収穫に感謝するという行事である。私が子どもの頃は、名月を愛でるなどという感性はなかったが、心躍る楽しい日であった。なぜなら、子どもたちだけは各家の月見のお供え物をこっそり盗ってもよかったからである。

最近まで花巻市内全域で行われていたものと思っていたが、他地区の友人や知人に聞いても、誰もこの行事のことは知らない。そんなローカルな行事なのかと思いついて調べてみると、昔は全国的に行われていたらしい。

諸説あるようだが、一般的には「月見どろぼう」と呼ばれており、子どもたちは「月からの使者」とされて、この日だけはお供えを盗むことを許されたという。そのため、お供えを取られた家では「お月さんが持っていった」と喜んだ。これは秋の収穫物を皆にお裾分けするという意味合いもあったと言われている。

『現代民俗学入門』（創元社）によると、最近では交通事故や習い事の都合で、日没前の明るいうちに、各家の玄関先に置かれた駄菓子などをもらい歩く風習に変わった地域も多いという。また、「和製ハロウィン」と呼ばれて、新しい地域住民の交流の機会になっているところもあると紹介されている。もう「エモい行事」などとは言っていられなくなってきたようである。

そういえば、ここ数年マスコミを含めて問い合わせがあった、墓石に昆布を乗せるという風習も、市内だけではなく北上市や奥州市胆沢地区などにも見られることがわかってきた。

岩手県の中央部に位置する花巻市は、古から周辺の風俗や慣習の影響を受けてきたであろうことは想像に難しくなく、案外「民俗のつぼ」なのではないかと思いついている。

今年度は市史編さん事業で、民俗部会が立ち上がる。社会の変化により、地域の伝統的な文化や暮らしが失われつつある今、これらを記録して後世に伝えていくことは、重要な責務ではないかを感じている。今後の民俗部会の調査に期待したい。

令和7年12月～令和8年3月の行事予定

【企画展示室】

- テーマ展「次世代へつなく花巻市の歴史
—花巻市史編さんの取り組み—」
会 期：1月31日(土)～4月12日(日)

【ワークショップ】

- ◆花巻人形絵付け
日 時：3月22日(日) 13:30～15:00
定 員：20名 ※要申込
材 料 費：1,600円～
申込期間：2月22日(日) 8:30
～3月21日(土) 16:30



花巻人形絵付け



絵付け人形の一例

【講座】

- ◆館長講座－3
「神楽と石碑から見る牛頭天王と八将神」
日 時：2月1日(日) 13:30～15:00
定 員：30名 ※要申込
費 用：無料
申込期間：1月2日(金) 8:30
～1月31日(土) 16:30
- ◆学芸員講座－3
「農地改革と花巻
—改革前後の農家・農地に注目して—」
日 時：3月8日(日) 13:30～15:00
定 員：20名 ※要申込
費 用：無料
申込期間：2月8日(日) 8:30
～3月7日(土) 16:30



館長講座－3



学芸員講座－3

※講座の参加申込みはオンラインまたはお電話にてお申込みください。

※各ワークショップ・講座の会場はいずれも花巻市博物館 講座・体験学習室です。

花巻市博物館

〒025-0014 岩手県花巻市高松第26地割8番地1
電 話：0198-32-1030 FAX：0198-32-1050
開館時間：午前8時30分から午後4時30分まで
休 館 日：12月28日から1月1日まで

入館料	小学生・中学生	150(100)円
	高校生・学生	250(200)円
	一般	350(300)円

※()内は20名以上の団体割引料金です。
※割安な近隣4館共通券もあります。
※特別展示を行う場合、別に入館料を定める場合があります。

交通案内

- ◆バス
新花巻駅→賢治記念館口
コミュニティバス 土沢線
シーナシーナ花巻前行…約5分
花巻駅→賢治記念館口
コミュニティバス 土沢線
道の駅とうわ行…約20分
- ◆車
花巻空港ICより…約10分
- ◆徒歩
新花巻駅より…約25分



URL: <https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/bunka/1019887/1008981/index.html>